

熊本駅周辺都市空間のイメージ

西口アメニティ軸空間のイメージ



駅舎側から見たイメージ

安らぎ・賑わいの軸
 万日山を背景とし、日常生活の玄関口として利用者に安らぎと賑わいを与える空間を創出します。

南の回遊拠点・合同庁舎移転
 九州、熊本の行政中枢を担う合同庁舎は2棟の建物からなり、段階的に建設・移転を行います。合同庁舎周辺は、南の回遊拠点として坪井川や市電の電停とあわせた憩いとやすらぎの空間を創出します。



東口駅前方面から見たイメージ

シンボルロード空間(熊本駅新外線・東A再開発区域)
 道路空間と再開発空間を一体的に活用したシンボルロード空間を創出します。広々とした空間はイベントや待合などの交流舞台となるほか、その先にある水辺空間へと人々を誘います。



東口駅前方面から見たイメージ

東口駅前から東A再開発地区をみたイメージ



東A地区市街地再開発事業
 ホテルニューオータニとともに駅前の顔となる再開発ビルには(仮称)熊本市図書・情報センターを導入するほか、商業・業務施設などの誘致も検討します。建物の形はまだ検討中のものです。



東口アメニティ軸空間のイメージ



駅舎側から見たイメージ

賑わい・憩いの軸
 東口駅前広場の歩行者広場から東A地区の交流空間、水辺空間へと人々を導いていくシンボル空間を創出します。

北の回遊拠点
 改築された祇園橋と新たに整備する緑地により都心部と駅周辺地区の接点(ゲート)となる空間を創出します。



祇園橋北側から見たイメージ

水辺の広場
 アメニティ軸の拠点として、坪井川を活用した親水空間を創出します。また水辺を眺めながら散策できる水辺の小径を設け、南北の回遊拠点と連絡する歩行ネットワークを形成します。



春日橋から見たイメージ

森のみち(熊本駅北部線・熊本駅城山線)
 熊本駅北部線は都心部・熊本城方面へ誘う電車通りとして、熊本駅城山線は市電と歩行空間が共存する新たな電車通りとして、森の都にふさわしい園路のような歩行空間を創出します。このような空間づくりを進めるためには民有空間の協力も必要となります。



熊本駅北部線：ニューオータニ前から市内方面を見たイメージ



熊本駅城山線：合同庁舎方面から東口駅前方面を見たイメージ

(註)ここに掲載している鳥瞰図およびスケッチは検討中のイメージであり決定されたものではありません。